

職員の皆さん、こんにちは🌞

磐梯山の緑がいちばん濃く見える季節になりました。また、帰省で町に人が戻り、地域がにぎやかになる季節でもあります。今月号では、各部長のお二人の想い、プロジェクトからのお知らせ、そしておなじみのPC技紹介など、盛りだくさんの内容をお届けします。ぜひ気軽にチェックしてみてください！

♡しあわせ・まちづくりコラム by 高畑特命係長

「“これからこのまちに住み続けたい”をつくる。」

しあわせ・まちづくり再デザイン特命係では、町民の皆さんにとって暮らしやすく、将来にわたって持続可能なまちづくりを目指し、さまざまな取り組みを進めています。

現在は、町の将来像や今後の施策の方向性を示す総合計画の策定を中心に、住民アンケートや行政懇談会を通じて、**町民の皆さんの声を計画に反映する取り組み**を進めています。

そのほか、行政区の負担軽減に向けた**配布物の削減・見直し**や、新たな財源確保と地域経済の活性化につなげる**ふるさと納税の推進**、必要な情報をより分かりやすく届けるための**町ホームページの改善**にも取り組んでいます。

一つひとつの取り組みを通じて、町民サービスの向上と持続可能な町政運営につなげていきます！



【しらいしの生成AI基本講座】AIに伝える！お願いの3つのコツ

生成AIは、お願いの仕方で回答が変わります！

①「何をしてほしいか」を最初に伝える
「この文章を、職員向けに分かりやすく添削して」

② 相手・目的を伝える
「町民向けのお知らせです」「課長会議で説明する資料です」
など、誰に・何のために使うかを伝えと精度UP！

③ 形を指定する
「200文字以内・箇条書きで」「表にして」「3案出して」など、完成イメージまで伝えるのがコツ！

💡 迷ったらこの型！
「〇〇のために、△△を、
□□の形で作って」



🌟共創・協働コラム by 五十嵐特命係長

—「選ばれ続ける町へ。」—



私が担当する「共創・協働の再デザイン特命係」は、企業・団体・個人と町をつなぐ窓口的な役割を担っています。

具体的には、企業版ふるさと納税や包括連携協定の推進、渋谷QWSでのイベント開催、視察受入れ事業や旅する公務員事業を通じて、**全国に磐梯町ファンと仲間を増やす取り組み**を進めています。

今年度の目標は、**企業版ふるさと納税1億円獲得**。
プロジェクト期間においては、**愛着人口(磐梯町ファン)3万人・愛着企業50社の実現**です。



数字を追うだけでなく、「今後も残り続ける磐梯町」のために、データとプロジェクトマネジメントを駆使しながら、攻めの姿勢で挑んでいます。

👥～働き方の再デザインプロジェクトからお知らせ～

📅8月の「有給休暇取得奨励期間」は有意義に過ごせましたか？

この度の豪雨の対応、お疲れさまでした。磐梯町では、職員の皆さんが**安心して働き続けられるよう**、組織として休暇取得を積極的に推進しています。**心身のリセットは業務の質向上にも直結**します。各課の業務状況に応じて、職員ひとりひとりがお休みしっかり確保できるよう、引き続き奨励期間を実施していきます。次回の有給休暇取得奨励期間はシルバーウィークです。**計画的に有休消化**することを意識していただければと思います。

🌟一人ひとりの気づきが、町の未来を動かす（職員研修）

6月から職員研修がスタートし、これまで3回開催しました。今後も月1回開催しますので、奮ってご参加ください。9月は**データ活用**研修で、どんなデータをどう活用するか学びます！

📅6月研修報告

6/22に町政アドバイザーの小山さんを講師に「受け取り方の違いと心理的安全性」をテーマに研修を実施し、25名が参加しました。参加者からは「相手の特徴に合わせた伝え方を意識できた」「自分の傾向を知ることで**職場での関わり方を整理**できた」といった声が寄せられました。**違いを前提**にしたコミュニケーションの重要性や、**安心して意見を交わせる職場づくり**のヒントを得る機会となり、今後の業務改善やチーム連携に活かせる内容として高い評価を得ました。

📅7月研修報告

7/29に「自分の強みを活かした新しい働き方」をテーマに研修を実施しました。12名が参加し、満足度・理解度・業務活用意欲のいずれも100%でした。

複業やキャリア形成の選択肢を広げる内容で、参加者からは「強みを整理できた」「行動のきっかけになった」との声が寄せられました。

